うというミスもあった。

「図面を読み間違えてしまったことが悔しかったですし、その間違いに気づけなかったことに対する後悔もありましたね」。

その後は、完成した検査書類は抜け漏れがないか再度確認し、図面には方位などを書き込んだり、孔の位置関係まで隈なくチェックしたりと、ミスを減らすための努力を重ねてきた。これまでの経験を教訓に、今後も注意深く作業に取り組んでいく所存だ。



日々の業務が、確かなスキルを育む

製品の検査手順やお客様への対応、図面から必要な情報を読み取る力、書類作成時に使用するWordやExcelのスキル。これらすべては、品質管理部の業務の中で培われた能力だ。

また、石川県にある本社工場がSグレード認定工場になったことから、形状が複雑だったり、難易度の高い物件に携わったりして得た技術を、会社全体で共有するための取り組みも行われている。本社工場の担当者に来てもらい、製作技術や知識を工場の人たちが直接学んでいるのだ。鉄骨製作業界において、高い技術力を身につけられる環境がある点は、ヨネモリの良いところであり働く魅力だと感じている。

目指すは「共に成長できる」理想の職場

今後は、溶接作業や製品検査の知識をより深めたいと考えている。建築鉄骨超音波検査技術者の資格など、必要なスキルを習得することにも意欲的だ。

また、入社7年目を迎えた今は、後輩も増えてきている。今まで上司や先輩から学んできたように、今度は自分が後輩に技術や知識を教えられる存在になりたい。

「新しい内容を説明するときは、口頭だけではなく、実際に作業を行いながら指導したり、絵や図を用いたマニュアル作成をしたり、わかりやすく伝える工夫を行うつもりです」。

技術を教え、また教えられる。そうした活気ある職場を目指し、後輩と共に成長していきたい。

技術者として、そして指導する立場として。自身の成長だけでなく部署全体の未来を見据える菅。その挑戦から、これからも目が離せない。

企業情報

- ◆創 業 年：1918年5月（大正7年）
- ◆設 立 年：1968年5月（昭和43年）
- ◆年　　商：8,156百万円（令和7年3月）
- ◆従業員数：119名（令和7年3月）

菅さんへのメッセージ

日頃の感謝と尊敬を込めて、菅さんの近くで働く2名の仲間から温かいメッセージが届きました！



関東工場 品質管理部　主任
笠本（かさもと） 大貴（だいき）さん

尊敬しているところ

真面目なところです。仕事が丁寧でミスが少なく、ミスが起こったときも、メモを取って次に活かそうと頑張っています！

Message

課長が不在で忙しいときも多々ありますが、いつも協力してくれてありがとうございます。大変なときもありますが、一緒に頑張っていきましょう！



関東工場 鉄構部
江田（えだ） 勝也（かつや）さん

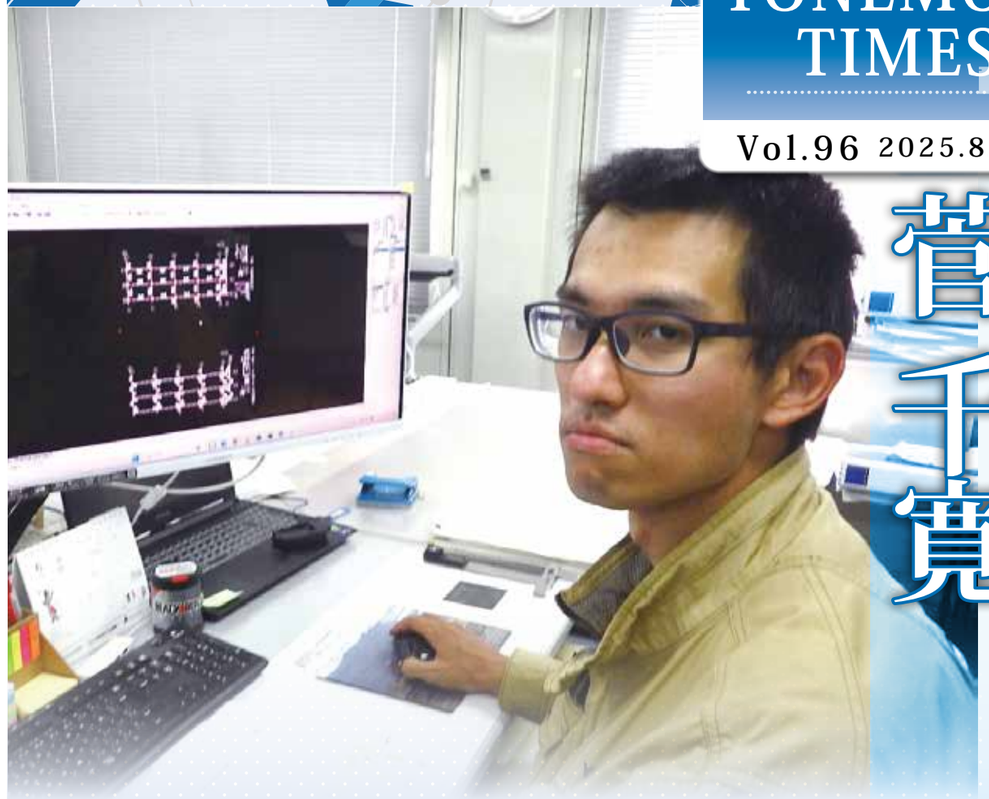
尊敬しているところ

最後まで逃げずに仕事をやり遂げるところです。一年ほど前に検査が立て込み、忙しいときがあったのですが、夜遅くまで残業してでも最後まで諦めずに検査を乗り切っていました。この最後まで諦めない精神をとても尊敬しています。

Message

また少し仕事が忙しくなり、肉体的にも精神的にも厳しいときもありますが、昨年の検査を乗り切った自分の精神の強さを信じて頑張ってください！

YONEMORI TIMES
Vol.96 2025.8.8 発行



関東工場 品質管理部

菅（すが）千寛（ちひろ）

２０１９年４月、株式会社ヨネモリへ新卒入社し、以来、関東工場の品質管理部に所属している菅千寛。製品の検査業務に真摯な姿勢で取り組み、日々の仕事の中での気づきや、学んだ技術を成長につなげている。活躍を続ける菅に、これまでの軌跡や今後の展望を聞き、知られざる一面に迫った。

学んだ知識を活かせる企業へ

機械工学を学んでいた菅は、将来はものづくりの仕事に携わりたいと考えていた。就職活動に励む中、東京で開催された合同説明会に参加。さまざまな企業が出展する中で、最も魅力を感じたのがヨネモリだった。

「創業１００年を超える歴史を持ち、鉄骨製作業界の中でもトップクラスの会社であるところに魅力を感じました。また、学んできたことを活かせそうだと思い応募を決めたのです」。

「早くなったね」の一言がくれた自信

主な業務は、溶接完成品の品質検査だ。設計図面と照合し、寸法や外観に不備がないかを確認する。また、検査記録の作成やお客様立ち会いのもとでの検査も担当している。

入社してからは、品質管理部の仕事に携わる中で知識や技術を学んできたものの、約1年が経った頃、担当していた物件のお客様から手際の悪さを指摘されてしまう。自分に足りないスキルをカバーするため、改善できるところがないかを常日頃から考えるようになった。トライアンドエラーを繰り返しつつ、最善の方法を模索する日々が続いた。

入社から3～4年目を迎えた頃、以前指摘を受けたお客様と再び仕事をする機会が訪れた。当時と同じ業務を行う菅に、お客様がかけた言葉は「すごく手際が良いし、早くなったね」。まだ完璧とは言えないまでも、自身が着実に進歩していると実感すると同時に、とても嬉しく励みになった。

「特別何かを意識して努力したわけでありません。日々の業務の中で、どうすれば改善できるのかを試行錯誤してきた結果だと思います」。

一つひとつの業務とひたむきに向き合った先に、今の自分がある。

「思い込み」を防ぐ、地道な確認作業

自分の仕事の結果が周囲にも影響するため、他部署や関係各所に迷惑をかけないよう、丁寧な仕事をしなければならないという思いは今も変わらない。それでも、普段の業務においてすべてが順調に進むわけではなく、ときには失敗する日もある。振り返ると、検査書類の不備や孔あけ位置が図面と異なっていることに気づかず、現場での取り付け作業をストップさせてしま

バトンを繋ぐ／ありがとうリレー

今回登場するのは、竹村さんからバトンを受け取った翫さん。
同期入社で良きライバルでもある中川さんへ、感謝のメッセージを送ります。

From 鉄構2課 課長 **翫（いとう） 貴史（たかし）さん**



同期入社で同じ大学出身ということもあり、勝手にライバル意識を持ってしまい、切磋琢磨してきたように思います。面と向かってお礼を言うのは照れくさいため、この場を借りて伝えます。ありがとう。これからもお互い、陰で協力しながらやっていきましょう。
めちゃくちゃ照れくさいわ！（笑）



To 鉄構3課 課長 **中川（なかがわ） 陽平（ようへい）さん**

氷室の日
～饅頭配布～

毎年恒例7月1日（火）は、石川県金沢市で伝統的な、氷室の日を迎えました。今年も、全社員に氷室饅頭を配布しました。皆さんは、このお饅頭の長い歴史をご存知でしょうか？7月1日の主役はなんといっても氷室饅頭ですが、杏（あんず）や枇杷（びわ）を食べる風習も古くは一般的でした。この他、胡瓜や太胡瓜のなます、そしてちくわを食卓に乗せる家庭も多いようです。







氷室饅頭とは……？

加賀藩政期、前田家では旧暦6月1日に山中の氷室を開き、冬の間貯えておいた雪氷を遠く江戸将軍家に献上していました。長い道中、無事に氷が届けられるよう、庶民の間では麦饅頭を神仏に奉納し、無病息災を祈って麦まんじゅうを食べる習慣として本日まで伝えられてきました。現代では氷室が開かれた7月1日に夏の暑さを乗り切り健康を願って食される氷室饅頭は、娘の嫁ぎ先に持参され、親類縁者・近隣にも配られるという慣習を残し初夏の風物詩として、加賀金沢の街に伝え続けられています。

色に込められた意味

ピンク	魔除け
白	清浄
緑	健康と長寿



2025年度 安全大会実施報告

2025 年もヨネモリグループで安全大会を実施いたしました。
一緒に振り返ってみましょう。

開催日: 2025年6月20日(金)
会場: 石川ハイテク交流センター

スケジュール

1. 開会
2. ヨネモリグループ 代表挨拶
3. ヨネモリグループ 安全協力会会長 挨拶
4. 2025年度ヨネモリグループ 安全重点目標
5. 安全標語優秀作発表 及び表彰
6. 安全の誓い
7. 安全講話
8. 閉会



新聞紙コップの作り方を学びました！





安全標語 優秀作

今一度優秀作に選ばれた安全標語に目を通し、安全に対する意識を高めていきましょう。

- **安全はひとつひとつの積み重ね 正しい作業で無災害**（石川検査 池田茂広さん）
- **決めた事 守るあなたが守られる みんなの意識でゼロ災害**（工務部 岩﨑好則さん）
- **「たぶん、だろう」は事故の元 確信もって安全作業**（鉄構3課 中川陽平さん）
- **慣れた作業に潜む罠 初心を忘れず要チェック!**（設計工務部 藤掛知也さん）
- **慣れによる危険行為が事故のもと いつも心に危険予知**（品質管理部 松川昌弘さん）
- **無事故こそ 家族が求む願いごと 繋いでいこう安全の輪**（宇野酸素株式会社 兵野雅俊さん）
- **高める意識と安全行動 みんなで作ろう安全職場**（フルサト工業株式会社 遠藤拓馬さん）

2025年の記念品はこちら



Francfrancのハンディファン

今回は記念品として、オシャレなインテリア雑貨ショップ、Francfrancのハンディファンをご用意いたしました。首から下げてもよし、机に置いてもよし！モバイルバッテリーとしても使用できる優れものです。色は、使う人を選ばないホワイト。この夏を乗りきるアイテムの一つとして、存分にご活用いただければ幸いです。



安全の誓い
社員代表 瀬藤 主任



ヨネモリグループ
安全協力会会長挨拶
南 会長



安全重点目標
古曽部 副部長



ヨネモリグループ代表挨拶
福田 常務



業界情勢について
米森昭夫 相談役